

ウズベキスタンにおける問題点と要望

| | 区分 | 経由団体 | No | 問題点 | 問題点内容 | 要望 | 準拠法 |
|----|------|------|-----|----------|---|---|-----|
| 12 | 為替管理 | 日機輸 | (1) | 為替・送金リスク | <p>・ハードカレンシーで決済する場合、輸入者が外貨交換の免許を持っているか、持っても年間の交換可能額に収まっている必要がある。また、交換可能額の上限に届いていなくても、当局の判断で交換ができない場合がある。</p> <p>(継続)</p> <p>・ハードカレンシーでの決済時、対外貿易経済省をはじめ、多くの政府関係省庁の決裁が必要となり、かなりの時間を要する。</p> <p>(継続)</p> <p>・現地通貨(スム)からハードカレンシーへ換金する場合、為替の変動が激しく(公定レートと市場レートが存在する)、リスクがある。</p> <p>(継続)</p> | <p>・ハードカレンシーでの決済の柔軟化・迅速化。</p> <p>・ハードカレンシーでの決済の柔軟化・迅速化。</p> <p>・ハードカレンシーでの決済の柔軟化・迅速化。</p> | |

経由団体:各個社の意見がどの団体を経由して提出されたかを表したものであり、表示団体を代表する「主張」「総意」等を意味するものではありません。